

平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における加美南部小学校の結果の分析と今後の取組について

大阪市立加美南部小学校
校長 吉岡 千明

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成30年4月から7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- （1）子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- （2）各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- （3）各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・加美南部小学校では、5年生 81名

3 調査内容

- ・児童に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
小学校調査では、以下の種目を実施する。

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、
50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童質問紙調査」という。）
を実施する。

平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立加美南部

小学校

児童数

81

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.45	18.73	29.56	42.70	43.49	9.10	149.13	21.50	51.38
大阪市	16.50	19.30	32.69	39.78	49.39	9.37	149.73	21.98	52.80
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
女子	14.77	19.13	34.71	40.18	35.08	9.23	147.82	13.03	55.51
大阪市	16.06	18.33	37.25	37.99	39.25	9.63	142.67	13.71	54.45
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90

結果の概要

男子は、「50m走」と「反復横とび」、女子は、「50m走」と「上体起こし」、「立ち幅とび」で全国平均を上回ったが、男女ともに、「握力」、「20mシャトルラン」が、全国平均を大きく下回っている。また、総合的な体力を示す「体力合計点」は、男子は、全国平均・大阪市平均を下回っているが、女子は、大阪市平均を上回り、全国平均に迫っている。

一昨年より、全国平均との差が大きかった「立ち幅とび」や「反復横とび」などについて、全教員で体育の学習時に必ず、とぶ運動を取り入れるように取組をすすめた結果、男女ともに大きく改善が見られ、児童の総合的な体力の向上につながった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

・今年度の結果からも、学校としての課題である種目に絞って取り組むことが、児童の総合的な体力の向上につながっているといえる。また、大なわとび等の取組や外遊びへの呼びかけが定着し、児童の体力向上に効果を上げている。

・来年度は、課題である「握力」や「20mシャトルラン」などに種目を絞り、学校として取組をすすめる。具体的には、持久力向上をめざし、かけあし運動や縄跳び、様々な種類のオニゴッコなどを日々の体育学習に取り入れていく。また、かけ足やなわとび等を使った遊びを生活化していくように取り組む。

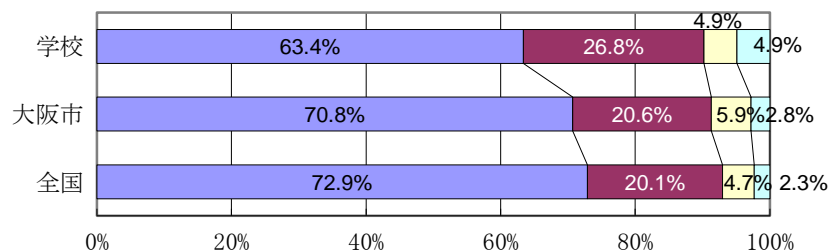
・今後も、教員研修を充実させ、「体力向上につながる遊び」について、研究をすすめていく。

運動やスポーツについて（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

1

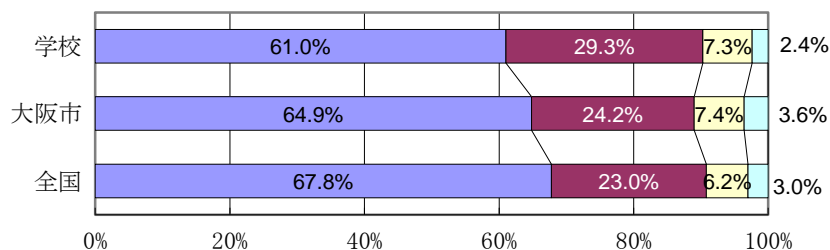
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



□ 好き
■ やや好き
□ ややきらい
□ きらい

2

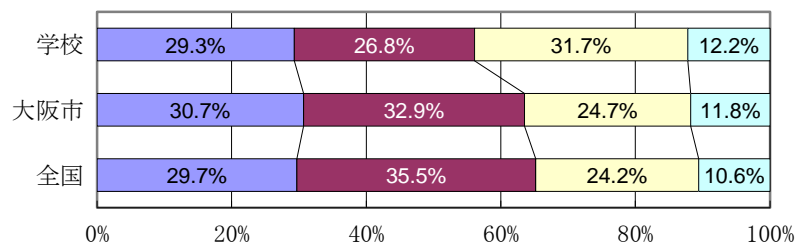
小学校入学前は体を動かす遊びが好きでしたか



□ 好きだった
■ やや好きだった
□ ややきらいだった
□ きらいだった

3

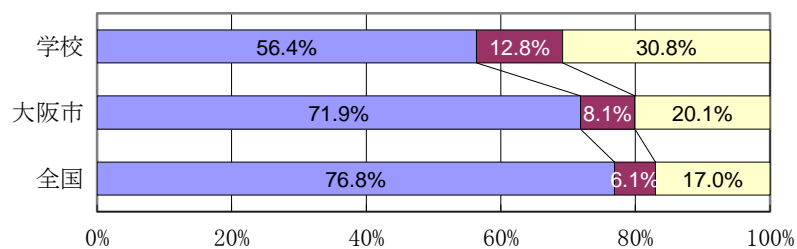
自分の体力・運動能力に自信がありますか



□ 自信がある
■ やや自信がある
□ あまり自信がない
□ 自信がない

5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



□ 思う
■ 思わない
□ 分からない

成果と課題

男子は、外遊びや運動のおもしろさがまだ十分に感じられていない。体育の授業では、対戦型の運動や克服型の運動など、様々な種類の運動にふれさせて、運動に対する意欲喚起を図りたい。

今後の取組

大なわとびを使った遊びやかかったおにごっこなどを、紹介したのは効果があった。運動に取り組みたいという気持ちを高めるとともに、体育の授業では、対戦型の運動や克服型の運動など、様々な種類の運動にふれさせて、運動に対する意欲喚起を図りたい。

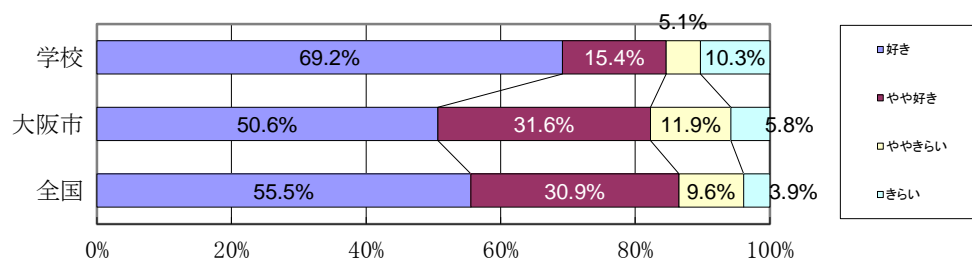
運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

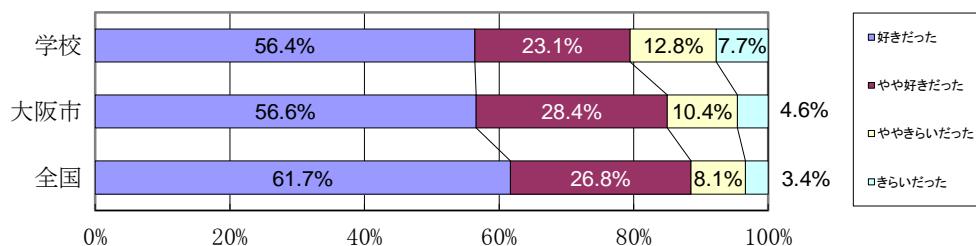
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



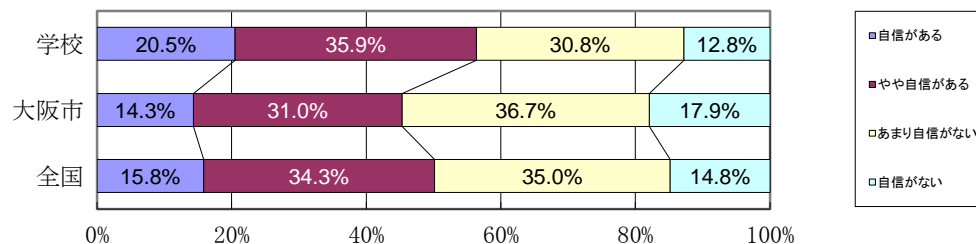
2

小学校入学前は体を動かす遊びが好きでしたか



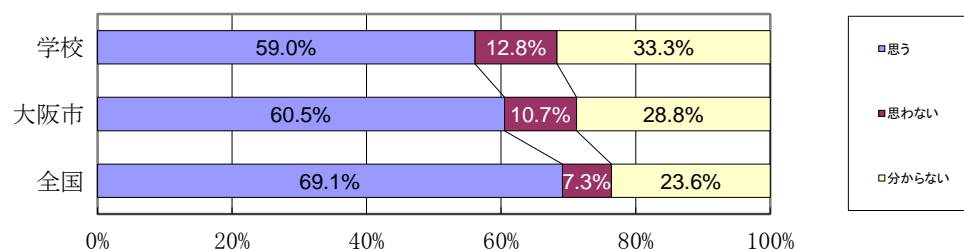
3

自分の体力・運動能力に自信がありますか



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



成果と課題

女子は、体力面で自信のある子も多く、スポーツ、運動に対する意欲は高い。また、なわとび週間などの取組を通じ、体を動かすことが楽しいと感じられる児童がさらに増えてきたことは大きな成果である。今後とも、継続的に取り組んでいきたい。

今後の取組

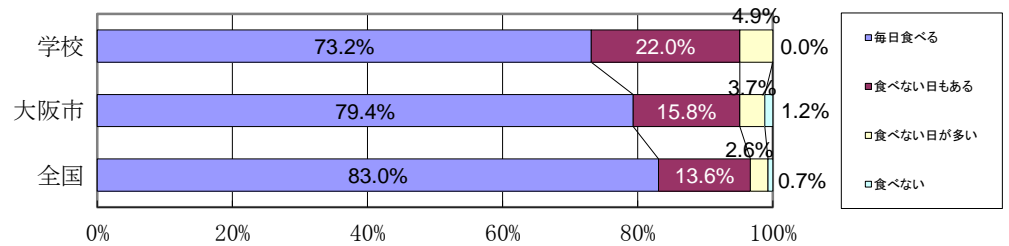
大なわとびを使った遊びやかかったおにごっこなどを、紹介したのは効果があった。運動に取り組みたいという気持ちを高めるとともに、体育の授業では、対戦型の運動や克服型の運動など、様々な種類の運動にふれさせて、運動に対する意欲喚起を図りたい。

ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
7	朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)
9	毎日どのくらいねていますか。
12	放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。
15	あなたが健康であるために運動を行うことはどのくらい大切だと考えていますか。

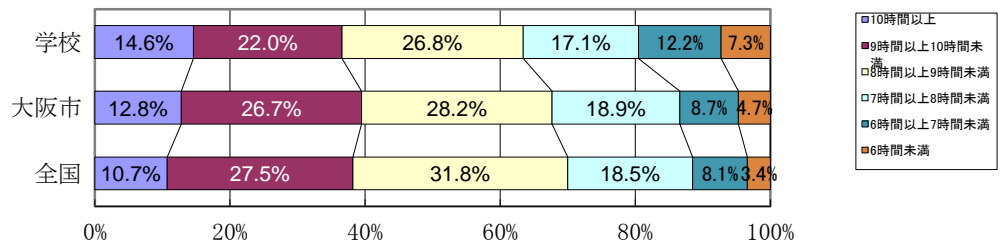
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



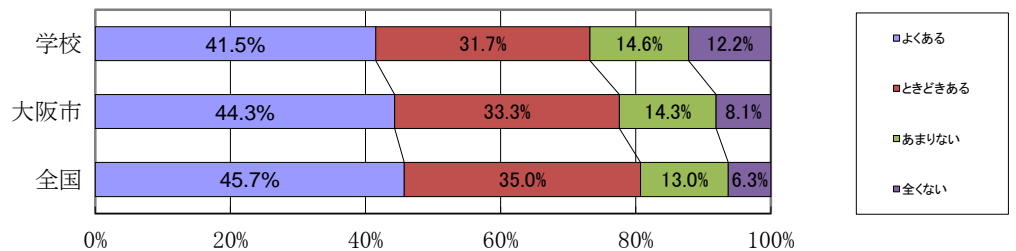
9

毎日どのくらいねていますか。



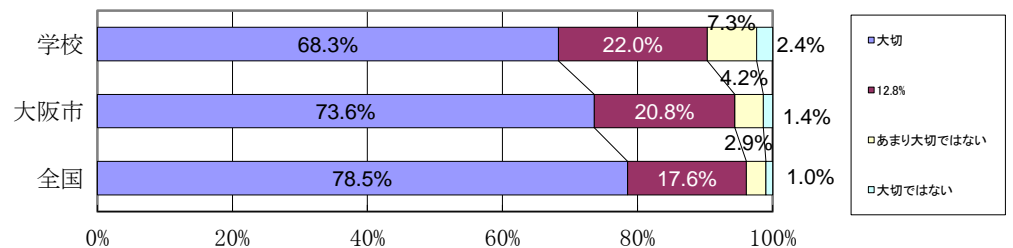
12

放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。



15

あなたが健康であるために運動を行うことはどのくらい大切だと考えていますか。



成果と課題

健康週間などの取組を通して、規則正しい生活習慣の定着を図ってきた。規則正しい生活習慣を意識する児童は増えており、食事、睡眠とも改善傾向がみられる。

今後の取組

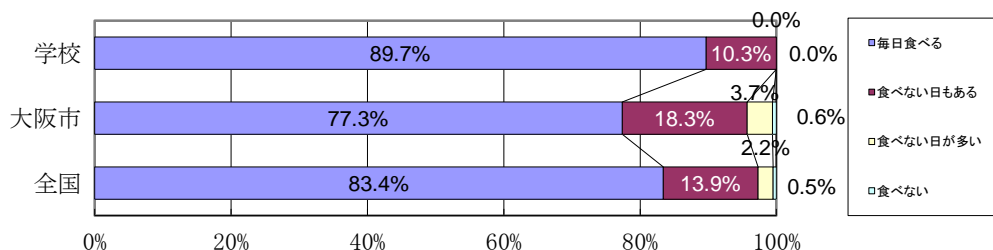
今後とも、健康週間などの取組を通して、規則正しい生活習慣の確立を呼びかけていく。
家庭での高まりも大切なので、地域・PTAにも呼びかけて、生活習慣に目を向けられるように様々な機会に啓発を図っていく。

ふだんの生活について（女子）

質問 番号 質問事項

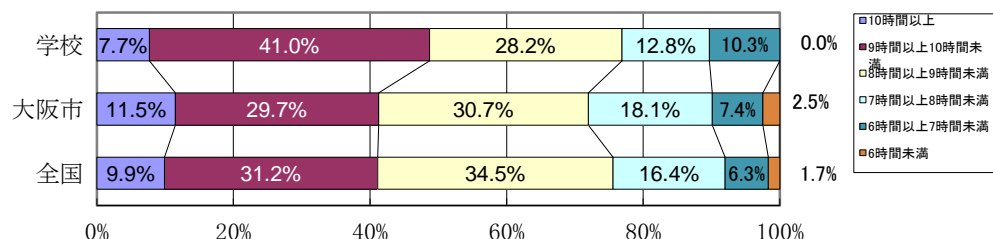
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



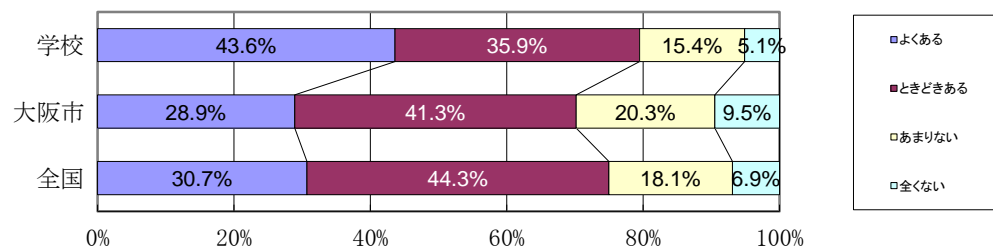
9

毎日どのくらいねていますか。



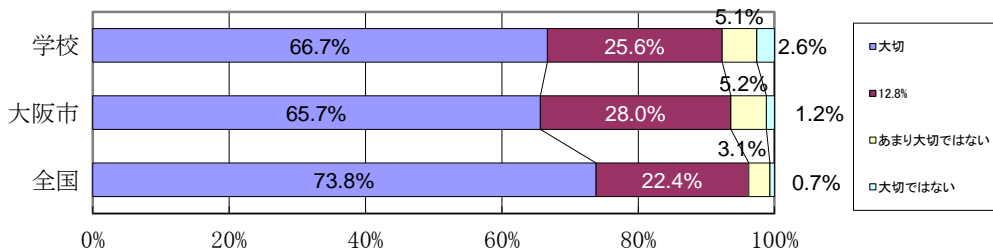
12

放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることができますか。



15

あなたが健康であるために運動を行うことはどのくらい大切だと考えていますか。



成果と課題

健康週間などの取組を通して、規則正しい生活習慣の定着を図ってきた。規則正しい生活習慣を意識する児童は増えており、食事、睡眠とも大きく改善されたことは大きな成果である。

今後の取組

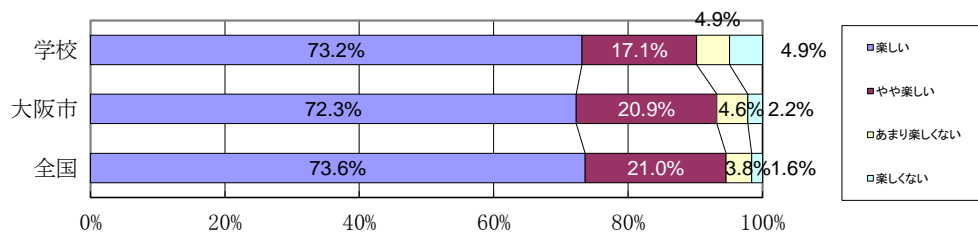
今後とも、健康週間などの取組を通して、規則正しい生活習慣の確立を呼びかけていく。
家庭での高まりも大切なので、地域・PTAにも呼びかけて、生活習慣に目を向けられるように様々な機会に啓発を図っていく。

体育の授業について（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

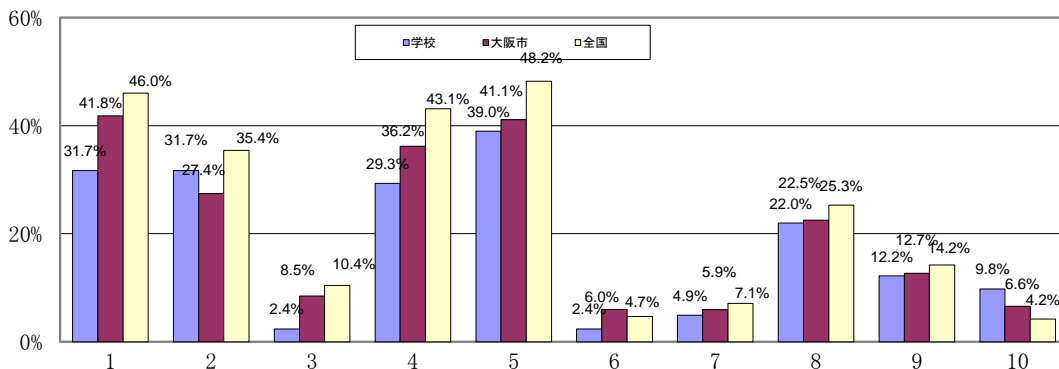
18

体育の授業は楽しいですか



25

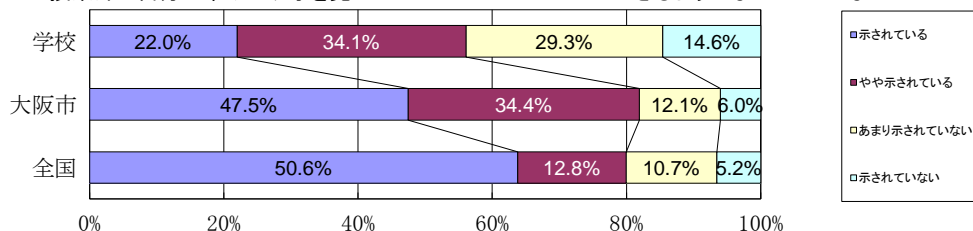
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 授業中自分で工夫した
- 自分に合った場やルールが用意された
- 先生や友達のまねをしてみた
- 友達に教えてもらった
- 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 授業外で先生に教えてもらった
- 授業外で自分で練習した
- 授業外で自分で本やビデオを見た
- できるようになったことがない

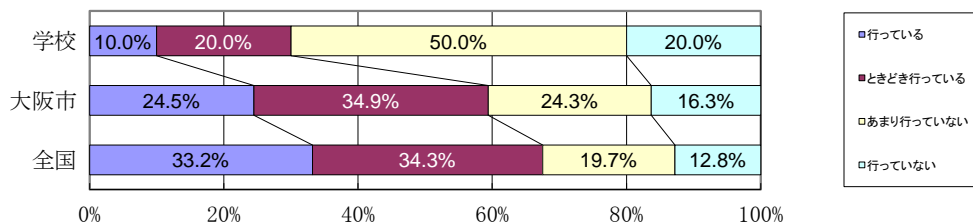
20

ふだんの体育の授業では、授業の始めに授業の目標（目当て・ねらい）が示されていますか。



21

ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。



成果と課題

体育の授業に楽しさ、面白さを感じられる児童が増えてきたのは明るい材料である。しかし、めあての持ち方や学習の振り返りが、まだ十分に意識されていないのは、大きな課題であると考えられる。体育の指導方法に関し改善を加えることが必要であるとする。

今後の取組

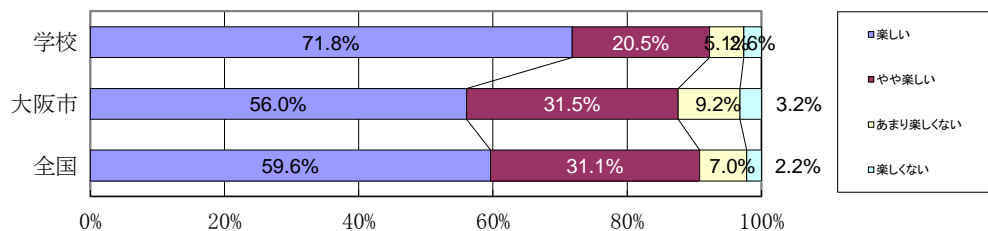
1時間の授業の中で、課題把握、振り返り活動をしっかりととらえさせることによって、児童の意欲、達成感、成就感を確認する場を充実させる。

体育の授業について（女子）

質問 番号 質問事項

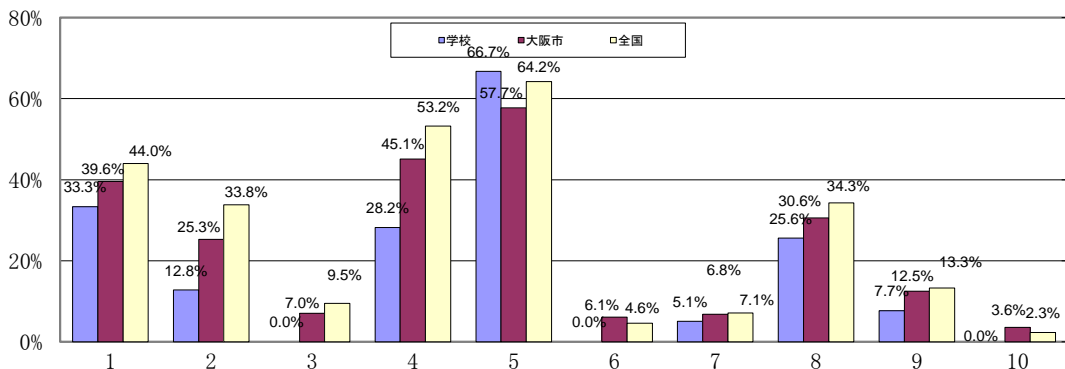
18

体育の授業は楽しいですか



25

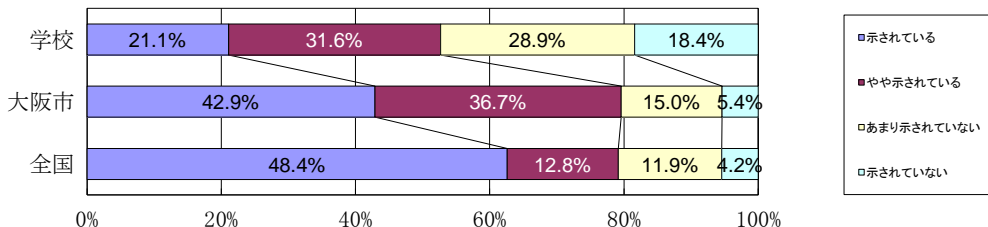
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 授業中自分で工夫した
- 自分に合った場やルールが用意された
- 先生や友達のまねをしてみた
- 友達に教えてもらった
- 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 授業外で先生に教えてもらった
- 授業外で自分で練習した
- 授業外で自分で本やビデオを見た
- できるようにになったことがない

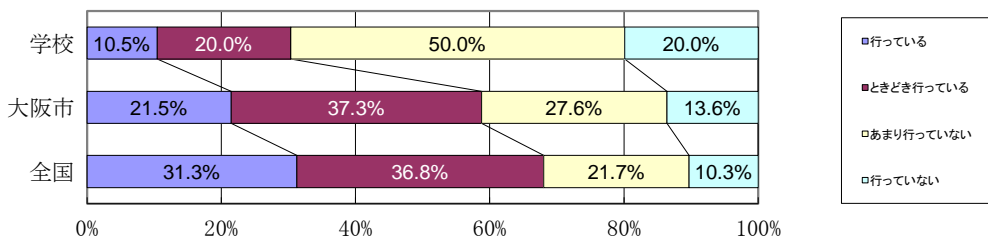
20

ふだんの体育の授業では、授業の始めに授業の目標（目当て・ねらい）が示されていますか。



21

ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。



成果と課題

体育の授業に楽しさ、面白さを感じられる児童が増えてきたのは明るい材料である。しかし、めあての持ち方や学習の振り返りが、まだ十分に意識されていないのは、大きな課題であると考えられる。体育の指導方法に関し改善を加える必要があると考える。

今後の取組

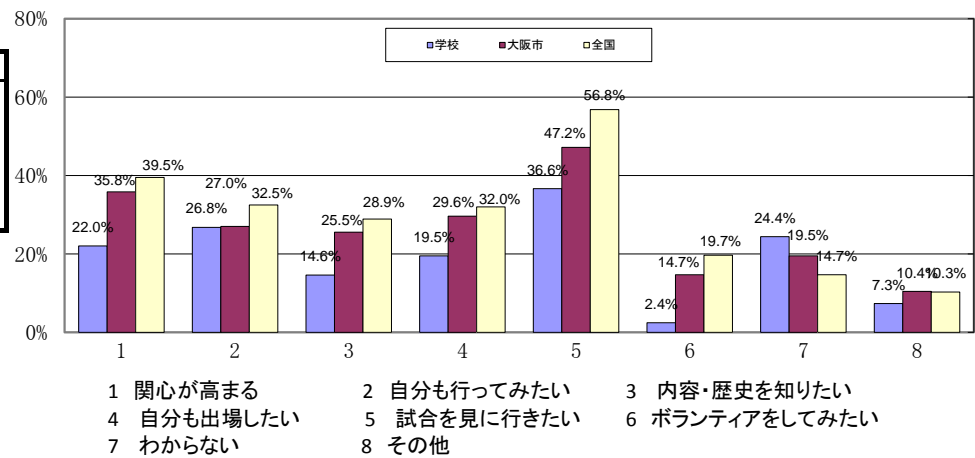
1時間の授業の中で、課題把握、振り返り活動をしっかりととらえさせることによって、児童の意欲、達成感、成就感を確認する場を充実させる。

その他（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

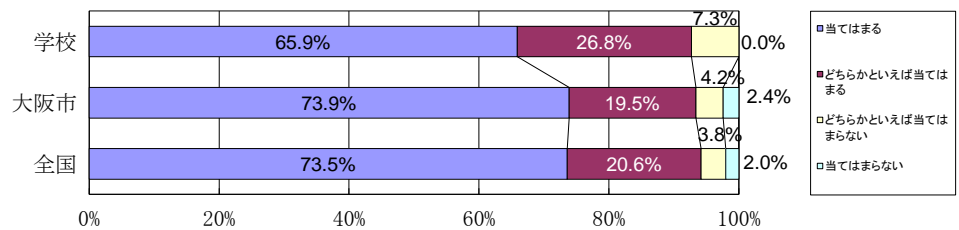
31

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



成果と課題

最後まで努力しようとする態度が育ってきたのは、大きな成果である。また、スポーツの話題にふれることで、スポーツに対する興味・関心は高まってきている。
これからも、運動面だけでなく様々な教育活動の場面において、最後まで努力することの大切さを伝えていきたい。

今後の取組

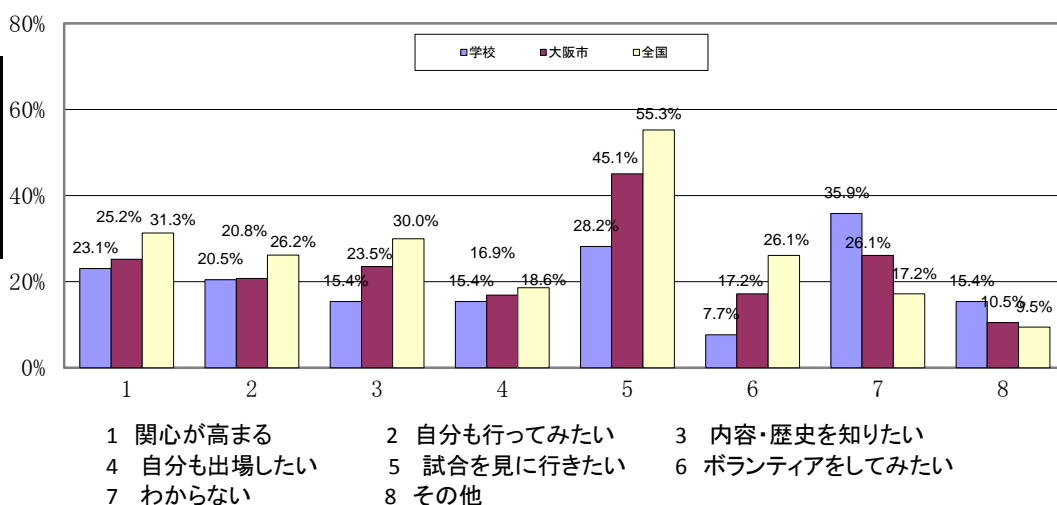
運動面だけでなく様々な教育活動で、努力することの大切さを伝えていきたい。
オリンピック・パラリンピックについては、子ども向けのスポーツニュースなどを通じて情報発信し、関心をもてるように指導していく。

その他（女子）

質問 番号 質問事項

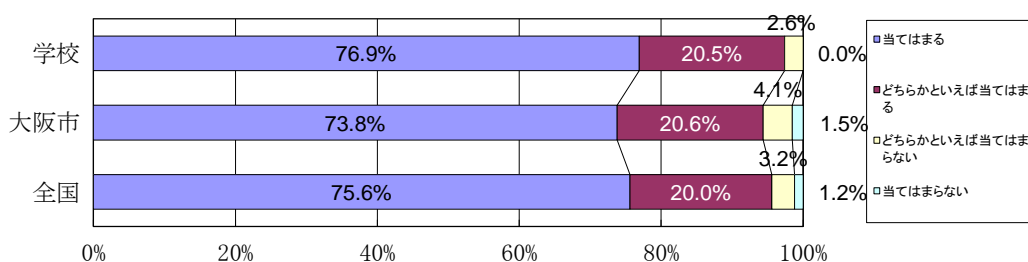
31

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



成果と課題

最後まで努力しようとする態度が育ってきたのは、大きな成果である。また、スポーツの話題にふれることで、スポーツに対する興味・関心は高まってきている。
これからも、運動面だけでなく様々な教育活動の場面において、最後まで努力することの大切さを伝えていきたい。

今後の取組

運動面だけでなく様々な教育活動で、努力することの大切さを伝えることが必要である。
オリンピック・パラリンピックについては、子ども向けのスポーツニュースなどを通じて情報発信し、関心をもてるように指導していく。